

平成28年熊本地震から2年

平成28年熊本地震の発生から間もなく2年が経過します。

改めて、犠牲になられた方々とそのご遺族の皆様に対し、哀悼の意を表しますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。

私たちは平成28年熊本地震の教訓を踏まえ、今後とも、地震・噴火・津波の備えとしての地震保険の重要性をお伝えしてまいります。

1. 平成28年熊本地震の概要

2016年4月14日21時26分にマグニチュード6.5の地震が発生し、熊本県益城町で最大震度7を観測しました。その後も断続的に地震が発生し、4月16日1時25分にはマグニチュード7.3の地震が発生し、熊本県益城町、西原村で最大震度7を観測しました。気象庁は熊本県を中心とする一連の地震活動について、「平成28年（2016年）熊本地震」と命名しました。

2. 平成28年熊本地震での地震保険再保険金支払い状況

2017年3月末現在

地震名	地震発生日	地震規模	再保険金	
			証券件数	支払再保険金
平成28年熊本地震	2016年4月14日	M7.3	200,029件	3,752億円

- ・地震保険は地震等による被災者の生活の安定に寄与することを目的として、政府と民間損害保険会社が共同して運営する保険です。
- ・支払再保険金3,752億円のうち、政府は1,299億円、当社を含む民間損害保険会社は2,452億円を負担しました。
- ・1966年に地震保険が誕生して以来、過去2番目に大きな支払再保険金となりました。

3. 現在の地震保険契約の状況

2017年12月末現在

	保有契約件数
全国47都道府県 合計	1,810万件

- ・損害保険料率算出機構ウェブサイト <https://www.giroj.or.jp/> の公表データ（速報値）に基づく数値です。
- ・平成28年熊本地震発生直前の全国保有契約件数は1,694万件（2016年3月末）でした。

2016年世帯加入率	2016年度付帯率
30.5%	62.1%

- ・ 損害保険料率算出機構ウェブサイト <https://www.giroj.or.jp/>の公表データに基づく数値です。
- ・ 世帯加入率は2016年12月末保有契約件数を2017年1月1日時点の住民基本台帳に基づく世帯数で除した数値です。
- ・ 付帯率は2016年度に契約された火災保険（住宅物件）契約件数のうち、地震保険を付帯している件数の割合です。

以上